

# 名古屋高速道路公社50年史編集委員会

( )は令和2年度以前の職名又は前任者

委員長	理事	山田 淳 (後藤 勝彦)
副委員長	総務部長	瀬音 秀幸 (千喜良 博)
委員	経営企画部長	齊藤 保則 (八田 陽一、中島 一)
	都心アクセス事業部長	小島 章徳
	交通管理部長	和田 亮一 (熊谷 芳幸)
	メンテナンス事業部長 (整備部長)	沖森 克文 (浅井 厚視)
	監査室長	郷 康夫 (西口 一暁、上床 忠義)
	技術管理室長	稲垣 了史 (伊藤 文一)
	総務課長	牛田 安隆 (富田 弘敏)
	企画課長	坂川 昌義 (今井 清隆)
	事業第一課 (都心アクセス関連事業室長)	森下 宣明
	交通管理課長	中山 裕昭 (沖森 克文)
	保全企画課長 (企画整備課長)	待田 光司 (堤 清)
	工事課長	鷺見 高典 (中山 裕昭)
事務局	総務課	西口 直純
	総務課	山北 真也 (中嶋 士清)
	総務課	内垣 成行

## 編集後記

名古屋高速道路公社の「年史」は、これまで1991年（平成3年）に「20年史」、2002年（平成14年）に「30年史」、2012年（平成24年）に「40年史」が発刊されています。中でも前回の「40年史」は、名古屋高速道路計画の81.2km全線を開通しようとしている時点での編纂ということもあり、設立から40年間の公社事業を改めて通史として整理し、それまでの年史のように時系列的な章立てから、都市計画、路線建設、管理業務、保全施設業務等の事項別の章立てとなっています。その原稿の執筆は、全て公社職員の手によって行われ、編集委員会・作業部会、寄稿・コラム等を含めて、延べ100名以上の参画によって全472ページが書き上げられています。私たちが取り組んだ今回の「50年史」の編集は、こうした年史編纂の経験の積み重ねの上にあると考え、前回の「40年史」の構成をベースに業務内容等の事項別の章立てとして50年間の推移を通史として記述することとしました。

公社設立50年という節目には、1961年（昭和36年）大都市幹線街路調査に基づく整備構想いわゆる「㊥（マルサ）計画」の完遂となる名二環の全線開通や、長年行ってきた料金制度を対距離制へ移行するなど、大きなエポックを迎えました。こうしたタイミングで「50年史」を発刊することから、その本編を2部構成とし、第1部に「公社として今伝えたいこと」を、そして第2部に「業務内容等の事項別の50年の歩み」をまとめました。第1部では、公社50年の歩みを読みやすく簡潔にまとめた小史（あらすじ）を序章として設け、第1章から「今伝えたい」テーマの「地域貢献」「事業運営」「安全・安心・快適」「メッセージ」毎に、これまでの経過とこれからのことについて記述するよう努めました。さらに、各章においては、当時の公社役職員の思いなどを読み取っていただけるよう、平成24年以降に理事長・副理事長に在任された皆様からの寄稿、印象深い事業をテーマに開催した座談会の記録、現役職員のコラム等を掲載させていただきました。また、今回の「50年史」では、公社が設置してお願いしている料金問題調査会会長の奥野信宏先生、交通マネジメントに関する調査研究委員会委員長の森川高行先生、長期維持管理及び大規模修繕等に関する技術検討委員会委員長の梅原秀哲先生、公社設立50周年記念事業とのコラボレーション企画に快く応じていただいた名古屋芸術大学学長の竹本義明先生から特別寄稿として、公社をご支援いただいている広範な視座からの大変示唆に富んだ温かいメッセージを頂戴いたしました。この場を借りて改めて御礼申し上げます。

「50年史」の編集を終えて感ずることは、名古屋高速道路の事業がこれまで数え切れないほどの多くの方々のご支援・ご協力によって支えられ、それらを直向きに受け止めて実行してきた先輩職員の努力によって成り立ってきたこととあります。そして、現在公社事業に携わっている私たち職員は、これまでの足跡に習い、これからも利用者の皆様や地域の皆様に「安全・安心・快適な道路サービス」をご提供できるよう、日々研鑽し、進化しなくてはならないという思いを新たにしました。本誌が広く皆様方に公社事業をご理解いただくための一助となり、また、これからの事業を担う公社職員にとって少しでも役に立つことがあれば幸いです。これまでに公社事業を支えていただいた全ての皆様に心から感謝を申し上げ編集後記といたします。

令和4年3月

名古屋高速道路公社50年史編集委員会 委員長 山田 淳

## 名古屋高速道路公社五十年史

---

令和4年3月発行

編集 名古屋高速道路公社50年史編集委員会

発行 名古屋高速道路公社

〒462-0844 名古屋市中区清水四丁目17-30（名古屋高速道路公社黒川ビル）

---

編集協力・印刷 (株)きょうせい